

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 「ロコモティブシンドロームの診断法を用いて要介護予測の精度を上げるためのコホート研究」
	●研究の対象 2018 年に東栄町運動器検診を受診した方のうち、65 歳以上で検診時に介護認定を受けていなかった方 320 名
	●研究の目的 要介護状態の予防と健康寿命の延伸を目的として、日本では「ロコモ・フレイル宣言」が行われた。この宣言では、ロコモティブシンドローム（ロコモ）とフレイルを一体的にアプローチすることで、それぞれの特徴や利点を活かし、より効果的な介護予防の実践が期待されている。 ロコモの進行は要介護状態と深く関連しており、早期にリスクを評価し、適切な介入を行うことが重要である。ロコモ 25 はロコモを診断するツールの一つであり、ロコモ 25 が要介護状態の予測ツールとして有用であることは報告されている。しかしながら質問項目が 25 もある。これを簡便化し、介護予測精度の向上を図ることができれば、より効果的なスクリーニングの実現につながる可能性がある。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2026 年 12 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、CD-R に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 年齢、性別、身長、体重、BMI、ロコモ 25、ロコモ 5、ロコモチェック、基本チェックリスト、要介護認定の有無と認定日、転出や死亡の有無
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 整形外科学講座 診療助教 井出浩一郎 既存試料・情報の提供のみを行う機関：東栄診療所
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 整形外科学講座 担当者： 井出浩一郎 TEL： 053-435-2299
----------	--